

上ノ国町消防団総合演習開催!



上ノ国町消防団総合演習が、7月10日役場前駐車場で開催され、町内9分団から団員88人と消防車14台が集結しました。総合演習では、停止間と行進間の動作を披露する小隊訓練や小型ポンプを使った消火訓練などを行い、団員は実際に災害が起こった場合を想定し、より実践に近い状態で、機敏な動きで訓練に取り組んでいました。

消防団協力事業所表示証交付式行われる!

消防団協力事業所表示証交付式が、7月12日に上ノ国消防署において行われ、檜山広域行政組合から町内の3事業所（株小林建設・有上ノ国電気工業所・横山石油）に表示証が交付されました。

この表示証は、上ノ国町消防団の活動に積極的に協力している事業所等を「消防団協力事業所」として認定し、表示証を交付するもので、事業所が社会貢献を果たしていることを評価するとともに、消防団と事業所の連携・協力を図り、地域の防災体制がより一層強化されることが期待できます。

消防団協力事業所表示交付式



農業後継者のための研修を実施!



参加者からは、「現地で自分が栽培している作物の指導や情報交換ができ、意義のある研修で、今後も継続してほしい」と話していました。

この日は、6人が参加し、檜山農業改良普及センターから農作物の生育状況の説明と農業指導センターのサヤエンドウ品種試験を見学した後、農業後継者が作付けしている現地で、サヤエンドウ・アスパラ・米の栽培状況について檜山農業改良普及センター職員から指導を受けました。

上ノ国建設協会（小林誠会長）が、7月7日（延べ5日間）に上ノ国中学校グラウンド付近の町有地で、重機などを使って腐葉土を混ぜながら整地作業をし、植樹のための地ごしらえなどの奉仕活動を行いました。

同協会は、毎年植樹や海岸清掃などの奉仕活動を続けており、今回は、10月8日実施予定の植樹祭に合わせて作業を行い、小林会長は、「この植樹祭を後世に引き継いで、豊かな森や海づくりのために、少しでもお役に立てればとの思いで作業した」と語っていました。



上ノ国建設協会が森づくり奉仕活動に取り組む